

2027年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年7月15日

上場会社名 JMACS株式会社
コード番号 5817 URL https://www.jmacs-j.co.jp
上場取引所 東
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村瑠美
問合せ先責任者 (役職名) 経理課課長 (氏名) 福田直也 TEL 0795-46-1697
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年2月期第1四半期の業績 (2026年3月1日～2026年5月31日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期第1四半期	1,647	26.5	227	238.8	232	215.6	161	209.4
2026年2月期第1四半期	1,302	9.4	67	56.1	73	34.3	52	△35.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期第1四半期	28.64	—
2026年2月期第1四半期	9.25	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期第1四半期	10,103	5,724	56.7
2026年2月期	10,284	5,653	55.0

(参考) 自己資本 2027年2月期第1四半期 5,724百万円 2026年2月期 5,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2027年2月期	—				
2027年2月期 (予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年2月期の業績予想 (2026年3月1日～2027年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	4.5	329	△34.4	361	△33.6	248	△38.1	44.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年2月期1Q	5,791,555株	2026年2月期	5,791,555株
② 期末自己株式数	2027年2月期1Q	165,755株	2026年2月期	165,755株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年2月期1Q	5,625,800株	2026年2月期1Q	5,625,805株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ（業績予想などの将来予測情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、引き続き、雇用・所得環境の改善、企業の高い設備投資意欲など経済に前向きな動きが続く一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の悪化など、不安定な海外情勢は継続しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社といたしましては、100年企業を目指し、継続的な企業価値の向上を目標として、原価低減と多能工化、生産性の向上に取り組みながら、お客様のニーズにあった製品開発と販売強化に努めてまいりました。

当第1四半期累計期間につきましては、ホルムズ海峡の封鎖に伴う原油由来製品の価格高騰や、材料入荷面での懸念は続いておりますが、当社の強みである“スピードと技術”の短納期対応を活かし、半導体業界の大幅な需要拡大や、国内工場などの設備投資需要を積極的に取り込めており、プラント案件やF A・計装ケーブルの受注についても引き続き堅調に推移しております。

この結果、当社の経営成績につきましては、当第1四半期累計期間の売上高は1,647,550千円（前年同四半期比26.5%増）、営業利益227,388千円（前年同四半期比238.8%増）、経常利益232,285千円（前年同四半期比215.6%増）、四半期純利益161,106千円（前年同四半期比209.4%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産の部）

当第1四半期会計期間末の総資産残高は10,103,523千円となり、前事業年度末に比べ181,244千円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少372,278千円、原材料及び貯蔵品の増加175,206千円、建物の減少28,408千円等によるものであります。

（負債の部）

当第1四半期会計期間末の負債残高は4,379,000千円となり、前事業年度末に比べ252,373千円減少いたしました。その主な要因は、仕入債務の減少107,924千円、賞与引当金の増加20,200千円、借入金の減少45,524千円等によるものであります。

（純資産の部）

当第1四半期会計期間末の純資産残高は5,724,522千円となり、前事業年度末に比べ71,129千円増加いたしました。その主な要因は、四半期純利益の計上161,106千円、剰余金の配当84,387千円等によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の業績予想につきましては、2026年4月14日に発表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,217,755	1,845,476
受取手形及び売掛金	916,652	879,581
電子記録債権	698,593	737,554
商品及び製品	497,838	507,787
仕掛品	360,360	397,084
原材料及び貯蔵品	792,133	967,339
その他	61,497	63,732
貸倒引当金	△240	△181
流動資産合計	5,544,590	5,398,376
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,056,827	2,028,419
土地	414,770	414,770
その他（純額）	239,470	241,423
有形固定資産合計	2,711,068	2,684,612
無形固定資産	23,584	22,849
投資その他の資産		
投資不動産（純額）	1,571,506	1,571,118
その他	434,018	426,566
投資その他の資産合計	2,005,524	1,997,684
固定資産合計	4,740,177	4,705,146
資産合計	10,284,767	10,103,523

(単位:千円)

	前事業年度 (2026年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	412,064	446,887
電子記録債務	805,809	663,062
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	182,096	189,648
賞与引当金	16,467	36,668
その他	371,387	255,286
流動負債合計	2,387,825	2,191,552
固定負債		
長期借入金	1,959,962	1,906,886
退職給付引当金	65,832	64,324
役員退職慰労引当金	146,816	146,816
その他	70,937	69,420
固定負債合計	2,243,549	2,187,447
負債合計	4,631,374	4,379,000
純資産の部		
株主資本		
資本金	938,185	938,185
資本剰余金	936,214	936,214
利益剰余金	3,680,351	3,757,070
自己株式	△85,114	△85,114
株主資本合計	5,469,636	5,546,355
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	183,756	178,167
評価・換算差額等合計	183,756	178,167
純資産合計	5,653,393	5,724,522
負債純資産合計	10,284,767	10,103,523

(2) 四半期損益計算書

(単位: 千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
売上高	1,302,450	1,647,550
売上原価	969,519	1,142,157
売上総利益	332,931	505,393
販売費及び一般管理費	265,813	278,005
営業利益	67,117	227,388
営業外収益		
受取賃貸料	16,990	17,753
その他	251	1,613
営業外収益合計	17,242	19,367
営業外費用		
支払利息	8,342	8,581
賃貸収入原価	2,299	2,286
売上債権売却損	—	3,445
その他	118	157
営業外費用合計	10,760	14,470
経常利益	73,598	232,285
税引前四半期純利益	73,598	232,285
法人税、住民税及び事業税	22,475	70,895
法人税等調整額	△943	283
法人税等合計	21,531	71,178
四半期純利益	52,066	161,106

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年5月31日)
減価償却費	44,535千円	43,398千円

(セグメント情報等の注記)

当社は「電線事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。